

勤怠管理システム提案評価シート

評価者

提案書の内容確認及びプロポーザルヒアリングによる評価項目及びポイント（勤怠管理システム調達・構築業務提案評価シート）

評価者

作業2は、ヒアリング当日、当該シート原本を御持参ください。

作業2（ヒアリング後最終）
最終評価として、以下の各評点欄に5、4、3、2、0のいずれかの評点を記載してください。左に○を記載した事前評価と変更されても構いません。

重要度加重配分
1～3

参考満点

この↓の欄は集計用の欄であり、送付したものは0表示としています。

| 評点 | 重要度後 | 重要度 | |
|----------|------|-----|----|
| | 0 | 1 | 5 |
| | 0 | 1 | 5 |
| | 0 | 1 | 5 |
| | 0 | 1 | 5 |
| ア項目計(評点) | | | 0 |
| ア項目計(満点) | | | 20 |

| 評価項目 | 作業1（ヒアリング以前の提案書の確認） | | | | |
|------|---|--|--|--|--|
| | 事前評価として、以下の各欄の優～評価困難の欄のうち、いずれか該当する欄(評点)に○を記載してください。 優・・・広く多くの要素を深く提案に含んでいる。 良・・・多くの要素を惜しまず提案をしている。 可・・・かろうじてわかる提案をしている。 粗・・・説明が粗いなどで確認や調整を要する。 難・・・説明がわからないなどで受入れは難しい。 | | | | |

| ア | 受託者のシステム調達・構築実績及び個人情報保護に関すること | 優 | 良 | 可 | 粗 | 難 |
|----|---|---|---|---|---|---|
| 01 | 本学のように複数の拠点を有した大学法人、大学病院、地方公共団体向けに勤怠管理システムの調達・構築の実績がある。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 02 | 受託者の責任者、管理者、リーダーは、情報通信技術に精通し、勤怠管理システムの調達・構築の経験者である。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 03 | 受託者の立ち上げを行うメンバーは、教育期間及び医療機関に対する調達・構築の経験が豊富である。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 04 | 受託者が個人情報保護の資格及び情報セキュリティの第三者認証を有している。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |

ア項目計(評点)

0

ア項目計(満点)

20

| イ | 構築稼働に取り組む方針、体制、作業内容及び提案に関すること | 優 | 良 | 可 | 粗 | 難 |
|----|---|---|---|---|---|---|
| 01 | 労働基準法、労働安全衛生法、働き方改革関連法、委託者の36協定及び規程を理解し、準拠できる。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 02 | 委託者が指定するフェーズ1～3の稼働内容及び稼働時期を実現できる。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 03 | 構築稼働に対する考え方(進捗管理、課題管理、障害管理、体制等の方針) | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 04 | 各工程別(基本・運用設計、設置、機能適用、検証、習熟、稼働切替)の作業の組み立てと手順に関する提案 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 05 | システム(ハード、ソフト、業務アプリケーション)構成詳細、本学既存資源の活用、必要な設置及び工事条件等に関する提案 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 06 | システム構成の信頼性(2重化、バックアップ、セキュリティ対策、ログ記録、性能等)及び拡張性に関する提案 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 07 | 研修の実施、マニュアルの作成等運用支援等に関する提案 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |

イ項目計(評点)

0

イ項目計(満点)

70

| 評点 | 重要度後 | 重要度 | |
|----------|------|-----|----|
| | 0 | 2 | 10 |
| | 0 | 3 | 15 |
| | 0 | 1 | 5 |
| | 0 | 1 | 5 |
| | 0 | 2 | 10 |
| | 0 | 2 | 10 |
| | 0 | 3 | 15 |
| イ項目計(評点) | | | 0 |
| イ項目計(満点) | | | 70 |

| ウ | 運用保守に取り組む方針、体制、作業内容及び提案に関すること | 優 | 良 | 可 | 粗 | 難 |
|----|---|---|---|---|---|---|
| 01 | 運用保守に対する考え方(進捗管理、課題管理、障害管理、体制等の方針) | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 02 | システム保守サポートの考え方(ハード、ソフト、アプリ、予防交換、保守交換、バージョンアップ、制度改正、利便改善、経費有無等) | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 03 | システム運用サポートの考え方(特に、機能理解と操作利用方法に関するQ&A対応、容量監視、通信監視、性能監視、最適化調整チューニング対応等) | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 04 | 機器やソフトウェアの適切な管理方法及び運用時間帯の利用上の留意点に関する提案 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 05 | 適切な処理進行オペレーション及び自動化に関する提案 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 06 | 緊急時、災害時対応及び故障時で解決が困難な際の代替構成の提供等に関する提案 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |
| 07 | 消耗品の取扱い、安定稼働の継続及びシステムの寿命延命に関する提案 | 5 | 4 | 3 | 2 | 0 |

ウ項目計(評点)

0

ウ項目計(満点)

35

| 評点 | 重要度後 | 重要度 | |
|----------|------|-----|----|
| | 0 | 1 | 5 |
| | 0 | 1 | 5 |
| | 0 | 1 | 5 |
| | 0 | 1 | 5 |
| | 0 | 1 | 5 |
| | 0 | 1 | 5 |
| | 0 | 1 | 5 |
| ウ項目計(評点) | | | 0 |
| ウ項目計(満点) | | | 35 |

